

プラスチック汚染に関する条約交渉とINC3の焦点

政府間交渉委員会（INC）交渉スケジュール

2022年

INC1 : 11/28~12/2@ウルグアイ

- ・ INC議長を選出（INC3までペルー、INC4からエクアドル）
- ・ 条約の目的、主な要素について議論

2023年

INC2 : 5/29~6/2@パリ（条文案の作成を決定）

INC3 : 11/13~19@ケニア（条文案初版を議論）

2024年

国連環境総会(UNEA) : 2/26の週（INCの状況報告）

INC4 : 4/21-30@カナダ（論点ごとに交渉を進める）

INC5 : 10または11月@韓国（条文案の合意目指す）

2025年以降

外交会議（条約を採択、各国の署名開始）

第3回政府間交渉委員会（INC3）の焦点

- 本年5月INC2（仏パリ）で作成に合意し、9月上旬に公表された条文案「ゼロドラフト」を議論（条文案の形での議論は初）。
 - これまで2回のINCにおける各国の意見を踏まえ、プラスチックの生産や廃棄物管理など、各段階における規制や対応等の選択肢を並べたもの。
 - 途上国への資金支援のあり方なども含まれている。
- 2024年末の合意を目指す中、論点に比べ交渉時間が不足。「会期間作業」のあり方の決定を目指す